

## 令和4年度第2回特別職報酬等審議会 議事録要旨

開催日 令和5年2月28日（火）  
午後1時30分から午後2時15分  
場 所 上牧町役場 2階 第2会議室

審議会委員（全6名）

事務局（全6名）

総務部長 ・ 事務局（秘書人事課）3名

午後1時30分 開会

### 1. 会長挨拶

第2回の特別報酬等審議会の開催に際しまして、委員の皆様方にはお忙しい中ご参加いただきましてありがとうございます。

先日2月7日の第1回目の審議会の折には、皆様方の率直なご意見をいただきまして本当にありがとうございます。

本日の審議会を含め、あと1回の同会を経て答申案をまとめていきたいという予定ですのでよろしくお願いします。

引き続き、よろしくご審議を賜りますようお願い申し上げます。

### 2. 議案

会 長 次第2の議案に入りたいと思います。事務局から、追加資料の説明をよろしくお願い申し上げます。

事務局 追加資料1及び追加資料2を説明させていただいております。追加資料1が人件費削減状況フロー図であり、追加資料2が議員報酬となります。

それではまず、追加資料1を説明させていただきます。

追加資料1といたしましては、前回お配りしています、資料7の財政健全化による人件費削減状況について、わかりやすくフロー図にしたものでございます。

続きまして、追加資料2をご覧ください。

追加資料2は、議員報酬になっておりまして、議員の報酬月額の妥当な基準について、この資料の真ん中に記載しています通り、全国町村議会議長会政策審議会議員報酬のあり方について、議員報酬月額の全国標準として一定の率が示されておりまして。

その内容といたしましては、公選職である市長の給料をもとにした上で、議員の実働日数と比較して求めるものであり、全国標準としては、議長の給料月額に対する議長の報酬の比率は40%ないし54%、副議長は33%ないし37%、議員は30%ないし31%となっております。

上牧町の状況で見ますと、上牧町議会の議員報酬の状況に、町長給料に対する比率では、議長が45.1%、副議長が36.6%、議員が34.1%となっており、議員においては少し高い状況ではございますが、概ね近い比率である状況でございます。

説明については以上となります。

会 長 それでは町長から諮問されました審議会ですが、前回の意見をもとに、本日の会議にて、一定の結論を出していきたいと思っておりますので、よろしく願います。前回の開催時に各委員の皆様からご意見をいただきました内容を、整理いたしますと、まず特別職の給料につきましては、今日の財政難により町長始め、職員の方も支出を抑え、努力された結果が、今現在に至っていると思われまして。二つ目は、特別の給料は、重責に応じたものであること、三つ目に、全国の類似団体、近隣団体と給料を比較しても、特別、多い、少ないということではなく、平均的な額であるということの意見もありました。議員報酬につきましては、それぞれに厳しい意見もありまして、実際の活動日数から見れば、金額が妥当ではないのではないかという意見もございました。一方、先ほど事務局から追加資料2として提出されました議員報酬についての資料の中で、全国市町村議会議長会政策審議会で示されました、町長給料に対する比率については、ほぼ、範囲内に収まる報酬月額であると言えます。以上のことから、特別職の給料や、議員報酬につきましては、現行のまま変更する必要はないのではないかと考えておりますが、皆様方のご意見がありましたらおっしゃっていただきたいと思っております。

委 員 住民の方の考えとか思いとか、そういったものを、もしここで出していいただいたら、それに対して、こういう考えとかも、お話をさせていただいて参考にしていただけたらというのがございまして、強い意見というのは、特にあるわけじゃないのでいろいろ聞かしていただいて、それで、フラットな目で、ご意見、

参考にいただけたらなとは思いますが。

もしまた、今日いろんなお話があるのであれば、聞かせていただいたらなとは思いますが。

会 長 前回、いわゆる議員さんに対しては、住民の皆さんの期待度に応じた報酬であるというような、ご意見を申し上げられてましたね。

委 員 あくまでこの上牧町にお住まいの方の思っているのが一番大事だと思うんですよね。意見はそれぞれ違うとは思いますが。

そこを、こういう面でちょっとおかしいのではいかというのであれば、例えば、大部分の議員さんが、ちょっと期待と違うというのであれば、もちろん見直しが必要になるかもしれません。

この報酬に沿ったお仕事をさせていただくようにお話をしてもらうことにもなるのかなというふうに思いますね。

会 長 それでね、追加資料2を見ますとね、今、先ほど議員さんの話なんですけど、だいたい議員さんは34.1%というような数字が出てるんですけども、全国的に見ても、首長に対して31から40%ぐらいの位置付けであるので、上牧町も、それなりの割合のところには当てはまります。

委 員 全国平均から大きく逸脱してないっていうのも、そういうことでは大事なことだとは思いますが。

委 員 議員報酬そのものを見てみると、先ほどもおっしゃったように妥当かなと思うのですが、議員報酬はこれだけと思うんですけど、例えばその活動に対して他から何かが出てるといえるのはあるのでしょうか。

事務局 議会議員さんが研修に行かれる分について出させてはいただけてますけど、国会議員とか県議会議員に出されている政務調査費っていうんですか、1人議員さんに幾らっていうそういったものは何も支給はしていません。  
報酬の他には期末手当が出てます。それ以外は何もでていません。

委 員 それだったら特別、多い金額ではないと思いますね。

会 長 むしろポスティングする費用とかもちろんそうですね。

委員 12人の議員さんがおられて活動に差があるなっていうのは、はっきり分かっています。だからと言って、上下つけるというわけにもいかないのが、妥当かなと思います。

その結果みたいなものが全く届かないという議員さんが多いのが残念です。

委員 こうやって資料を見せてもらったら、平均より上にあるというような状況であるから改めて考え直す必要はあるのかなと思います。

現状でもまだ上の方ではないという思いがあるので。現状維持でいいのではないかと思う。平均以下であればまた考え直さないといけないと思う。

委員 新聞記事の切り抜きがあるのですが、これには議員報酬を上げたらどうかということがあっても、上牧町は12人で議員のなり手が非常に少ないとかそんなことは考えられないわけですよ。いつも大体無投票であっても12人が出てくる。定数が割れるってことないわけでありまして。だから報酬を上げる必要はないとは思いますが。日本全国の賃上げ自身も全然上がってきてませんので。もっと何年か経って、賃金が上がってくるようであれば、考え直したらいいんじゃないかなと思います。ですので、現状維持のままだでもよろしいかなとは思いますが、以上です。

会長 今いろいろ聞かしてもらいましたが、議員さんにつきましてはいろいろ活動の不透明な部分は、報酬面におきましては、特段上げる理由もないし、現状の報酬が妥当じゃないかというふうな意見だと思います。

そうしましたら、これらの意見を取り入れながらまとめまして、答申へと進めて参りたいと思いますけれどもそれでよろしゅうございますか。

委員 はい。

会長 第3回に答申案を持っていきたいと思えます。

そしたら次第3に移らしてもらいますけれども、どうぞよろしゅうございます

### 3. 第1回審議会の要録

会長 それでは次第3、第1回審議会の要録についてです。

事務局 第1回の特別職報酬等審議会の議事録の要旨ということでまとめさせていただいたものを机上に置かせていただいております。

内容につきましては第 1 回の審議会で開催された内容をまとめさせていただいております。中身につきまして簡単に説明させていただきます。

まず 1 番として委嘱状の交付。2 番として、町長の挨拶。3 番として、委員紹介。4 番といたしまして事務局紹介。5 番といたしまして会長選出挨拶。6 番といたしまして職務代理者の指定。7 番といたしまして町長の諮問。8 番といたしまして事務局の説明。9 番は、議題としまして提出資料の説明と委員皆様のご意見をまとめさせていただいたものとなっております。10 番はその他ということで、今後の日程等を記載させていただいております。

内容につきましては要録の確認をしていただいて、訂正等がある場合でしたら事務局に連絡をいただきたいと思っております。

会 長     そういうことでよろしゅうございますか。

#### 4. その他

事務局     そうしましたら事務局から説明させていただきます。

今後の日程としまして、第 3 回ということで、日程調整をさせていただきたいと考えております。

それではこれもちまして令和 4 年の第 2 回上牧町特別職報酬等審議会を、閉会させていただきます。

次回開催は令和 5 年 3 月 20 日（月）の 15 時 00 分に開催いたします。